

アクセス



〒192-0364
東京都八王子市南大沢4-7-2
ヤマザキ動物看護大学内
※敷地内に駐車場があります。



- ▶電車でお越しの方：京王相模原線「南大沢」駅下車、徒歩10分。
- ▶お車でお越しの方：国立府中ICより約30分。

かかりつけの動物病院が 休診・夜間等で 受診できない時には…

下記事項をご確認の上、
まずは、お電話でご連絡ください。

- ・料金の目安は、HPまたはお電話でご確認ください。
※診察料は日中（9:00～21:00）と夜間（21:00～翌9:00）で
金額が異なります。診察料に加え、処置／検査／手術／
入院費用が別途かかります。
- ・外来の状況や入院患者の状況により、ご来院後に
長時間お待ちいただく場合がございます。
- ・満床の場合、診察をお受けできない場合がございます。
予めご了承ください。

☎ 042-670-1277

※各種クレジットカード、ご使用いただけます。

施設のご案内



受診の流れ

- 01 予約** かかりつけの動物病院を通じて
診療をご予約ください。
- 02 受付** 飼い主さまにご来院いただき、
診療受付を行います。
- 03 検査** 各種検査を行い、
飼い主さまとご相談の上、
治療方針を決定します。
- 04 治療** 決定した治療方針の下、
手術・入院（24時間管理体制）
による集中治療を行います。
- 05 引継** 当センターでの治療終了後、
かかりつけの動物病院へ
引き継ぎを行います。
※検査結果と治療内容及び
その経過について、当センター
の担当獣医師からかかりつけの
動物病院に診療報告書をお送り
いたします。



待合室



診察室



ER

LIFEMATE
ライフメイト

動物 高度医療 センター八王子
救命救急

VETERINARY REFERRAL MEDICAL CENTER
VETERINARY CRITICAL CARE & EMERGENCY CENTER

●緊急に受診を希望する飼い主さまへ
（かかりつけの動物病院が休診/夜間等）

まずはお電話でご相談ください。

☎ 042-670-1277

（24時間受付）

診療対象：犬猫



協力連携病院

当院は、ライフメイト動物高度医療センター八王子/
ライフメイト動物救命救急センター八王子と協力連携しています。

ご挨拶

当センターは2020年4月、ヤマザキ動物看護大学キャンパス内に開院しました。救急診療や各専門領域で重い病気を抱える動物たちに対応するために設立され、救急病院として可能な限り迅速な受け入れを行っています。

CT・MRIによる即日検査や緊急手術まで幅広く対応できる体制を整え、夜間も獣医師と動物看護師が常駐し、24時間体制で入院管理を実施しています。

飼い主さまや地域の動物病院の先生方に信頼いただける病院を目指し、常に動物たちの命と健康を守るために全力で取り組んでいます。

救命救急センター長 柿蔭 圭



柿蔭 圭
救命救急センター長

<経歴>

- 2007年 北里大学 卒業
- 2011年 東京大学大学院 農学生命科学研究科獣医学専攻 単位取得退学
- 2011年 東京大学付属動物医療センター 研修医
- 2012年 動物救急センター（川口市）勤務医
- 2017年 ER府中 副センター長
- 2020年 ER八王子救命救急センター センター長（現任）

診療科のご案内

ER

救命救急センター

救急治療を必要とする重篤な状態にある動物や、慎重な術後管理を要する動物たちの治療と入院管理を24時間体制で行います。また、「旭化成ACH-Σ」を導入し、血液浄化療法にも取り組みます。
◆担当：柿蔭 圭（救命救急センター長）



高度医療センター

内科総合診療科

内科疾患を中心にさまざまな疾患を幅広く受け入れています。症例の状態・必要性に応じ、飼い主さまとご相談の上で基本的な検査から特殊検査まで実施します。また状況によって救命救急センターや他の専門診療科と連携・引き継ぎしてケアしていきます。
◆担当：金本 英之（高度医療センター長）
アジア獣医内科設立専門医



軟部外科

腹腔内出血、尿管結石、胆嚢破裂などの緊急疾患をはじめ、腫瘍外科を含む肝臓、腎臓の外科、会陰ヘルニアなどの軟部外科に対して幅広く対応します。
◆担当：福井 翔（ライフメイトグループ統括外科部長）
日本小動物外科専門医



整形外科

単純骨折から、緊急性のあるものや難易度の高い整形外科疾患にも対応が可能です。さらに、前十字韌帯断裂及び半月板損傷に対する関節鏡手術、T P L Oといった先端治療にも対応しています。



腫瘍科

様々な腫瘍に対して、内科、外科治療を実施するとともに、大学・放射線照射施設と連携し、放射線治療についてもご提案します。
◆担当：加藤 太司（科長）第一種放射線取扱主任者



神経科・神経外科

脳疾患、脊椎疾患、脊髄疾患、末梢神経疾患、筋疾患の診断と治療を行います。手術顕微鏡を導入し、胸腰部椎間板ヘルニア、頸部椎間板ヘルニアの手術から難易度の高い脳外科も行います。
◆担当：中野 有希子（科長）



循環器科

循環器領域に適した超音波装置(日立LISENDO880)を導入し、心臓の状態を出来る限り正確に把握した上で治療にあたります。内科的治療に加えて、僧帽弁閉鎖不全症に対する開心術も実施します。
◆担当：森 拓也 獣医循環器認定医



画像診断科

画像診断科では、各診療科にご紹介いただいた症例について、レントゲン・超音波検査機器による詳細な評価に加え、64列CT装置、1.5T超伝導MRI装置などによる高度な画像診断を提供します。心電同期CTや胸管造影CT検査など特殊な撮影方法も実施しています。
◆担当：小川名 巧（科長）
日本獣医画像診断学会認定医、日本獣医がん学会Ⅱ種認定医

主な導入設備

MRI装置（1.5T超伝導）「ECHELON Smart Plus／日立製作所」
CT装置（64列128スライス）「SCENARIA View／日立製作所」
超音波診断装置「LISENDO 880LE／日立製作所」
「ALOKA LISENDO 880/日立アロカメディカル」
「ARIETTA 750/富士フィルムVETシステムズ」
「ARIETTA 65V/富士フィルムVETシステムズ」

麻酔器「Perseus A500／Dräger」 「Care Station／GE」
人工呼吸器「HAMILTON-C6／HAMILTON MEDICAL」
手術用顕微鏡「M530 OHX／Leica」
内視鏡（関節鏡）システム「1588 AIMカメラシステム／Stryker」
血液浄化装置「ACH-Σ（シグマ）／旭化成」
脊椎内視鏡システム「サージマックス フルエンドスコープ/エリクエンス」
その他各種内視鏡検査システム など

獣医師 紹介



金本 英之

高度医療センター長
内科・総合診療科 科長
アジア獣医内科設立専門医

<経歴>

- 2006年 麻布大学 獣医学部 獣医学科 卒業
- 2010年 東京大学大学院 農学生命科学研究科 獣医学専攻 卒業
- 2011年 東京大学大学院 農学生命科学研究科 農学特定研究員
都内動物病院 非常勤勤務医
- 2012年 ユトレヒト大学 伴侶動物臨床獣医学研究室客員研究員
- 2012年 東京大学付属動物医療センター 特任助教
- 2016年 東京大学大学院 農学生命科学研究科
獣医内科学研究室 特任助教
- 2017年 二次診療施設 勤務
- 2019年 アジア獣医内科設立専門医 取得
- 2022年 ERグループ 内科・総合診療科 科長（現任）



福井 翔

ライフメイトグループ
統括外科部長
日本小動物外科専門医

<経歴>

- 2006年 酪農学園大学獣医学部 卒業
- 2006年 酪農学園大学附属動物病院 研修医
- 2009年 酪農学園大学附属動物病院 レジデント
- 2012年 酪農学園大学獣医学研究科 入学
- 2016年 日本小動物外科専門医 取得
- 2017年 江別白樺通りアニマルクリニック 開業
- 2017年 酪農学園大学獣医学研究科 卒業
- 2023年 ライフメイトグループ統括外科部長（現任）



手術室



MRI